

類別: 機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
 一般医療機器 一般的名称: アネロイド式血圧計(JMDNコード: 16156000)

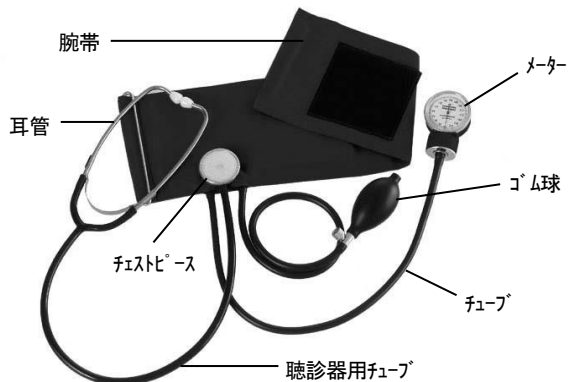
アネロイド式血圧計 No. 501 YAMASU

【禁忌・禁止】

- ・天然ゴムアレルギーの方は使用しないこと。
- ・接続チューブ間にルアーロックコネクタを使用しないこと。
(輸液チューブ等に誤接続された場合、加圧用空気が送られる可能性がある。)

【形状・構造及び原理等】

大型アネロイド血圧計は、下記の部分から構成されております。



- ・チェストピースに聴診器用チューブと耳管を取付ける

各 部	原材料
メーター	亜鉛ダイカスト
ブラダー	天然ゴム
腕帯	綿/ナイロン
ゴム球	天然ゴム/真鍮
チェストピース	亜鉛/アルミニウム
ダイヤフラム	エポキシテトロン
チューブ	塩化ビニール
イヤピース	ポリプロピレン
耳管	真鍮

(原理)

上腕に巻き付けた腕帯に空気を入れ、空気を抜きながら聴診法により、血圧を測定します。

【使用目的又は効果】

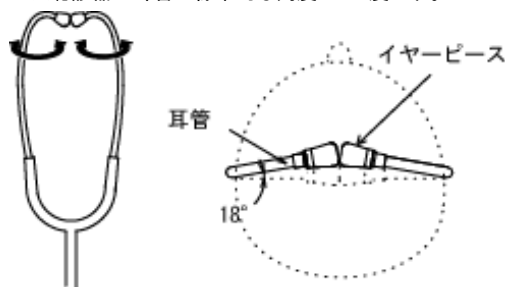
- ・別途用意の聴診器により、血管音(コロトコフ音)を聴取し、最高血圧値と最低血圧値を読み取り、血圧を測定します。
測定範囲: 20~300mmHg

【使用方法等】

- ・血圧の測定はアネロイド血圧計と聴診器の併用で行なわれます。

- ・メーターの取付に関しては、組立説明書を必ずご参照下さい。
- ・腕帯を患者の腕に巻き、排気バルブを締め、ゴム球により加圧し、メーターの指針を予想最高血圧値より少し高めにし、排気バルブを緩めて血管音の聴こえ始めた時点と聴こえ終えた時点により最高血圧値及び最低血圧値を測定します。
- ・予想最高血圧値より徐々に指針を下げ、規則的な血管音が聴こえ始めたときの指針の指示値が最高血圧値です。
- ・さらに指針が下がるにつれて血管音が最後に聴こえた時点の指針の指示値が最低血圧値です。

※聴診器の耳管の標準的な角度は18度です。



【使用上の注意】

- ・血圧測定のための、患者への長時間の加圧は避けて下さい。
- ・腕帯のブラダー及びチューブ、ゴム球に空気漏れがないか確認して下さい。
- ・使用しない時は、腕帯内の空気を抜いて下さい。
- ・腕帯をあまり小さく畳んだり、チューブを折り曲げたままにしないで下さい。
- ・メーターに落下などの衝撃を加えないで下さい。
- ・本体内部に薬剤やその他の液体及びほこり等、異物が入らないように留意して下さい。

【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

- ・保管場所: 急激な温度変化のある所、極端に高温や低温になる所、衝撃・振動を受ける所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所は避けて下さい。

(耐用年数)

- メーターのみ5年(当社データによる)
- 正規の定期点検を実施した場合

【保守・点検に係る事項】

- メーターが汚れた時は、柔らかい布でからぶきして下さい。汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とした後、からぶきして下さい。
注意) ①アルコール以外の薬品等は使用しないで下さい。
②マジックテープの部分は拭かないで下さい。糸くずなどのゴミが付着し装着保持力が低下します。
③洗濯は絶対にお止め下さい。
脱色、糸ほつれ、布しわ等が生じる恐れがあります。又、マジックテープに糸くずなどのゴミが付着し、装着保持力が低下し使用できなくなる場合があります。
 - ナイロン製品の腕帯が汚れた場合、湿らせた布で拭き取るか又は汚れがひどい時は、ブラダーを取り外し中性洗剤で手洗いして下さい。
 - 聴診器が汚れた時は、柔らかい布でからぶきして下さい。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とした後、からぶきして下さい。
- (点検)
- ・メーターの指針が0マークの位置にある事を確認して下さい。
 - ・定期的に点検を行い、精度を維持して下さい。
 - ・ゴム球・ブラダーは定期的に交換して下さい。
(長期使用により、劣化で亀裂やベトツキ等が発生する為)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

(製造販売業者及び製造業者)
 ケンツメディコ株式会社
 TEL 0495-71-1001